

環境年次報告書

計画の基本目標	施策	指標	目標	前回評価	今回評価	令和2年度の実績
【地球環境】 資源・エネルギーを大切に した循環型のまち	①ごみを減らし、リサイクルを進めよう	ごみ排出量	前年度より減少	○	○	令和元年度24,332t 令和2年度23,383t
		ごみ資源化率	前年度より増加	○	○	平成30年度5.39% 令和元年度4.57% ※環境省ホームページより抜粋に変更
	②省資源・省エネルギーを進めよう	二酸化炭素排出量	前年度より減少	○	○	平成29年度5,786万トン 平成30年度5,512万トン ※行橋市では算出しておらず、福岡県の最新データによる。
	③きれいなまちをつくらう	花苗配布団体数	年100団体以上	○	○	令和2年度、春114件、秋113件
【生活環境】 健康で安心して暮らせるまち	④河川や海の水質をきれいにしよう	水質汚濁に係る環境基準の達成	環境基準の達成	○	○	河川水、海水、工場排水の調査を毎年実施。健康項目は全箇所にて環境基準の達成。
		生活排水処理率	前年度より増加	○	○	令和元年度59.38% 令和2年度61.37%
	⑤空気をきれいにしよう	大気汚染に係る環境基準の達成	環境基準の達成	○	○	令和2年度は毎月降下ばいじん量の調査を実施。すべての調査項目において環境基準を達成。
	⑥騒音・振動や有害化学物質による汚染を防ごう	騒音に係る環境基準の達成	環境基準の達成	○	○	平成29年度に調査を実施。全箇所環境基準達成。
近隣公害の苦情件数		同一苦情再申立がないこと	○	○	令和2年度の実績は0件。	
【自然環境】 自然や文化を身近に感じられるまち	⑦水辺を守ろう	水辺の維持・管理・清掃活動の実施回数	5回/年	○	○	葦島海岸1回、長井海岸2回、稲童海岸1回、今川河畔2回
	⑧農地や森林を守ろう	農林業体験イベントの開催回数	1回/年	○	×	営農組合の収穫祭における農業体験への協賛の予定も中止
		森林での植林活動の開催回数	1回/年	○	○	京築地区森林・林業推進協議会主催の植林や森林体験イベントへの協賛
	⑨さまざまな生き物を守ろう	自然保護活動の実施回数	1回/年	○	×	豊の国主催の「生きもの探検隊」への協賛及び環境課職員の派遣予定も中止
	⑩まちの緑を増やし、育てよう	公園面積	10㎡/人	×	×	令和3年3月末時点、4.46㎡/人
		緑化運動の実施回数	5回/年	○	○	環境：年2回花苗の配布の実施。農林：年1回苗木配布の実施。年2回植林支援活動の実施。
⑪歴史や文化を大切にしよう	各種文化財の保護活動実施回数	5回/年	○	○	特別展：2回、企画展：6回、文化財建造物周辺の草刈：年2回	
【参加と協働】 みんなで快適な環境づくりに取り組むまち	⑫環境に関する情報を蓄えよう	市報への環境情報の掲載	12回/年	○	○	・月2回発行の市報に「ごみ量、一人あたりのごみ量、前月比、前年同月比」掲載。各種補助金や不法投棄、ふれあい収集等の情報掲載。令和2年度は計16回。 ・夏休み期間中、児童クラブにて環境学習出前講座を計画するも中止。
	⑬環境教育・学習を進めよう	環境教育・学習の実施回数	1回/年	○	×	・みやこ町中央公民館にて、環境と防災に関する講演会中止 ・ふくしまつりにて地球温暖化に関するブースの設置を予定するも中止。
	⑭活発な環境行動を進めよう	環境分野に関するボランティア団体などへの活動支援	5回/年	○	○	・行橋市明るく美しいまちづくり運動推進協議会において、花のコンクールや環境功労者表彰の実施。 ・「行橋市花とみどりの会」の活動支援。市道花壇の整備。等